



10/26 美甘
ふるさとまつり

園児や地元団体がステージを盛り上げ、特産のヒメノモチを使った餅つきには来場者も参加。会場一体となってふるさとの秋を楽しんでいました。(クリエイト菅谷)

ひるぜん大根など新鮮野菜の販売やマグロの解体ショーなどでにぎわい、中和保育園の園児が元気に踊りを披露しました。会場では文化祭も同時開催。(中和出張所一帯)



11/2 作州くせ
ぼっこう祭



11/3 中和紅葉祭

真庭高校の書道パフォーマンスでイベント開始。飲食コーナーのほか、スポーツ団体などがそれぞれ特色あるブースを設け、笑顔で触れ合いました。(落合総合公園内)

西条柿や新高梨などの旬の味が並び、ステージでは早川太鼓など各種団体が出演。今年は軽トラ朝市の出展団体も集合し、盛大に行われました。(久世エスパス土広場)

2014
真庭



10/26 おちあい
元気フェスタ

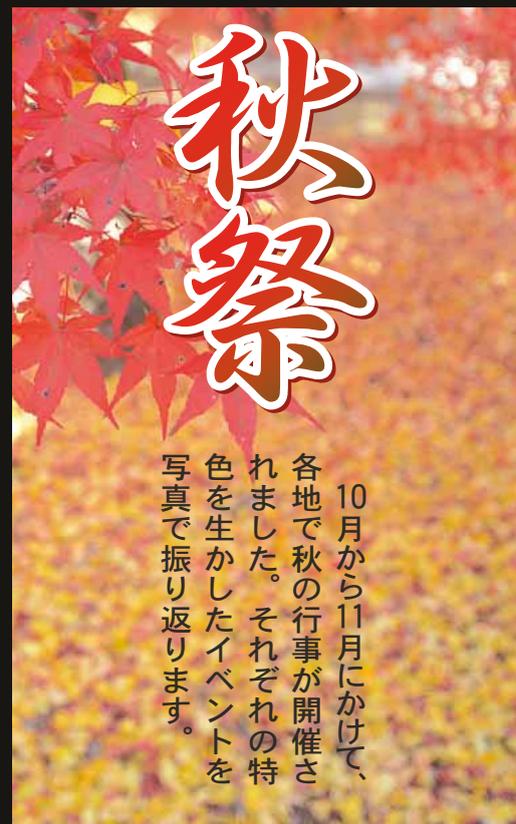
コスモスレンジャーショーなど多彩な催しでにぎわい、コスモスが揺れる街道ではウォーキングも開催。のんびりとした秋の日を楽しんでいました。(コスモス広場一帯)



11/3 ふるさと勝山
もみじまつり

銀沫やシタケなどの特産品を販売。YOSAKOIソーランでは7団体が踊りを披露しました。大賞は勝山小学校の「夢現翔舞(むげんしょうぶ)」。(勝山文化センター)

青大豆のキヨミドリを使った豆腐やしし鍋など湯原ならではの味覚がずらり。恒例のそばの早食い大会では、熱戦が繰り広げられました。(ひまわり館広場)



10月
から11月にかけて、各地で秋の行事が開催されました。それぞれの特色を生かしたイベントを写真で振り返ります。



10/19 北房コスモス
まつり



11/2 新そば
豆腐まつり

10/25 昔話を再現する人形ずらり

いやしの里カラクリ祭りがなかつい陣屋周辺で開かれました。(26日まで)中津井やまびこ会が11体の人形を水路に設置。訪れた人たちは、水車の力で昔話をユーモラスに再現するカラクリに見入っていました。



10/30 ナースキャップ戴き看護の道へ

真庭高校で戴帽式が行われました。看護科2年生の28人が看護のシンボルであるナースキャップとキャンドルを戴き、看護の道への決意を新たにしました。戴帽した生徒は今後、市内の病院で実習に入ります。



11/8 お仕事って楽しいな

商工会青年部主催キッズマニワーク2014が産業学習館と多目的グラウンドで開催され、80人の小学生が参加しました。大工・電気・看護・重機のコースを子どもたちは楽しく、真剣に体験しました。



11/11 真庭文芸賞が創設されました

真庭の文芸発展を目的に真庭市初の文芸賞授賞式が久世エスパセンターで行われました。川柳・俳句・詩の部門への応募総数1719点。部門ごとに選ばれた作品の受賞者が出席し表彰が行われました。



11/12 若いころから精力的でした

伴千明さん(禾津)が百歳を迎えられ、入所中の施設でお祝いをしました。菓子屋を営みながら町議会議員を務めたほか、山中一揆を研究するなど精力的だった伴さん。現在は施設で穏やかに過ごされています。



木々の中を歩く参加者

11月3日、おおぐるみ山ぐるぐるウォーキングが初めて開催され、約40人が参加しました。雨が心配されましたが、雲の隙間から太陽がのぞき始め心地の良い天気となりました。旧風力発電施設から大久留美山山頂、遊歩道を巡るコース。紅葉が始まった木々は鮮やかに色付き、歩く道には落ち葉が降り積もっていました。深まる秋を感じながら、参加者は約2時間の道のりを家族や仲間同士で楽しく満喫しました。

美甘の深まる秋を感じて
ぐるぐるウォーキング



料理の説明を聞きながら箸を進める参加者

地域の魅力を食で表現する出張農村レストランが11月3日、くるみの館(佐引)で開かれました。美作県民局の事業を受け、別所小学校区をよくする会が企画。イノシシや里芋、カボチャなど地域で採れた食材を、岡山市内でイタリア料理店を営む寺田真紀夫さんがオリジナルメニューにアレンジしました。料理には、地元の主婦が作った漬物なども添えられ、市内外から参加した約50人をもてなしました。

地域の食でおもてなし
出張農村レストラン

雪遊びのあとは、温泉でポッカポカ

冬遊びNAVI を持って出かけよう!

2014.12/20(土) - 2015.3/1(日)
(12/27~1/4は除く)



冬のお得情報が満載
+ お得な割引特典も!

冬遊びNAVI
を提示すると

3つのスキー場で
リフト券が割引
雪中乗馬デビュー
特別料金で乗馬体験!

スキー場の
1日リフト券で

湯原エリアの旅館
宿泊が10%OFF
日帰り入浴が
最大50%OFF

商工観光課 TEL0867-42-1033



キャンドルファンタジー in 湯原温泉郷

湯原温泉郷全域に約1,500本のキャンドルが点灯されます。小さなオレンジ色の灯りが幻想的な世界を演出します。

- クリスマスキャンドル 2014.12.20(土)~23(火)
- バレンタインキャンドル 2015.2.14(土)~15(日)

募集 ▶ キャンドルと一緒に点灯しませんか。参加者には協賛旅館の入浴券をプレゼントします。詳しくは湯原観光情報センターまで (TEL0867-62-2526)

まはちのスキッ!!
編集後記

今年の秋は、津黒いきものふれあいの里でのイベントが多く、たびたびお邪魔しました。紙面で紹介したトンボの森以外にもピザ釜作りや薪作り、草花の絵の具作りなども行われました。イベントを通して参加者同士の交流も広がっているようで、会話が弾み、笑顔が溢れています。撮影されることも楽しんでいただけるので、有難いなあと感じています。 小山

「こんなにお客さん来るの。」というほどの混みようにビックリしたのは神庭の滝。駐車場には県外ナンバーの車がずらり。サルと滝の写真なんていいね、と軽い気持ちで近寄ったのですが、ハイシーズンを甘く見ていました。おサルさんの食べ物山にたくさんある季節なので、彼らには出会えませんでした。秋のにぎわいを堪能。次は冬もいかな。 江崎

初めて特集の担当をさせていただきました。うまく皆さんに伝わらるかどうか不安ですが、まだ読まれている人はまず表紙をめくってみてください。普段何気なく運転している自動車が、少し怖くなりました。便利ですが、走る凶器にもなる自動車。市内でも多くの事故が発生しています。今回の特集が少しでも交通事故がなくなるお役に立てばと思います。 横山



この広報紙は、環境にやさしい植物油インキを使用しています。



この印刷の一部は、水質保全に有効な水なし印刷方式を採用しています。

この広報紙は、再生紙を使用しています。